

回覧

地域再生 協議会だより

百合ヶ丘 2 - 29 - 6 (老人憩の家) 59 - 9356 (火・金午前) isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp

1/12「地域 de カフェ」開催

サークル・団体の紹介と新たな交流の場

地域交流部会（山本正博部会長）は地域サークル、活動団体の紹介と住民交流をねらいに新企画「地域 de カフェ・地域 de 笑顔」を開く。百合ヶ丘や緑ヶ丘は住民活動が比較的活発と見られているが、一方では参加のきっかけをつかみかねている住民も目立つ。活動のマンネリ化を打破するために新規人材を募るサークルなども多く、協議会が中心になって“出会いの場”を設けることにした。開催は来年 1 月 12 日（日）、百合ヶ丘児童館。「お茶のみ気分で顔を出して欲しい」と参加を呼びかける。



手塚明美さん

この催しの主たる対象者は、リタイア前後の世代、地域活動との関わりを持ちたい人、趣味や教養、健康サークル、活動団体について知りたいと思っている人たち。地区内にどんなサークル、活動組織があるかをリストやパネルで紹介し、必要に応じて説明を行う。会場の児童館ホールには飲み物や軽食を用意し、くつろぎながら情報を得たり、おしゃべりを楽しめる運営にする。存在を積極的にアピールしたいサークルには、パネルや PR 資料の作成を求める。（裏面に続く）

やまゆい音楽祭、3 月末に



1 番手に登場、会場を圧倒した合唱団

台風で中止したやまゆい里山音楽祭を来年 3 月 29 日（日）に開催することになった。会場の一色小、出演者などとの調整ができたため、10 月開催で準備してきた内容をほぼその通り実施する。ただ、3 月末開催では、当初予定していた入場料の徴収を見送る。

今年度の音楽祭は年度当初から準備に取りかかり、やまゆい合唱団なども 4 月から月 2 回の練習を重ねていた。19 号台風の影響による開催中止の決定後、多くの方から時期をずらしての開催を求める声が上がっていた。会場の一色小は春休み中であり、桑田葉子さん、ユースクラシックをはじめとする出演者も日程調整の見通しがついたことから、延期開催が決まった。年明け以降、ポスター、回覧などで再度広報活動に取り組む。やまゆい合唱団は 3 月末に向け、練習を再開する。

なお、来年度のやまゆい里山音楽祭は 10 月 17 日（土）、ラディアンでの開催が決定済み。やまゆい合唱団は新年度の団員募集を行い、地域合唱団として態勢をさらに強化する。

(続き)また、市民活動の組織化や盛り上げに実績のある手塚明美さん(NPO 藤沢市民活動推進機構事務局長)をコーディネーターに招き、参加者同士、あるいは手塚さんが加わった交流の場を用意する。このため、開催時間はやや長くなる見込みで、その間は出入り自由とする。こうした活動参加のきっかけづくりイベントはあまり例がなく、どのような反響があるかに関心が集まっている。

盛況!! 11月の3イベント



11月に開かれたイベントは、いずれもかつてないほどの盛り上がりになった。2日(土)開催の「遺跡破片」(鈴木講師)では町内で発掘された縄文破片の感触を直接確かめた(写真下段)。9日(土)の富士通・浅井講師による「スパコン」には、目新しいテーマにもかかわらずラディアン会場に60人が集まり、質問が相次いだ(上段右)。

また16日(土)の「ウオーク&みかん狩り」には、小春日和の中、30人強が参加。井上農園で袋にいっぱいみかんを詰め込んだ。最後は、富士山ビューで記念写真をパチリ。

来年1月末までの講座・イベント

- 12/1(日) 高橋 大樹氏(不動産相続アーキテクト社長)、木村 道子氏(ファイナンシャルプランナー)ほか 「マネープランと利活用、相続」
百合が丘児童館 13:30~15:30 無料
- 12/7(土) 御法川直樹氏(映像作家・蝶研究家) 「二宮の魅力的な蝶々」
地域こうりゅうルーム 10:00~ 参加費300円(資料代など)
- 12/14(土) 河崎 民子氏(全国移動ネット副理事長)
「支え合い・助け合いによる高齢者の移動・外出支援」
場所、時間など 上に同じ
- 1/12(日) 地域 de カフェ・地域 de 笑顔
地域サークル、団体のパネル展示・紹介、住民交流の場
手塚 明美氏(NPO 藤沢市民活動推進機構事務局長)
百合が丘児童館 10:00~15:00(出入り自由) 無料
- 1/25(土) 阪上 和美氏(丹沢病院精神科医)「認知症とはどんな病気か」
地域こうりゅうルーム 10:00~ 参加費300円(資料代など)